

第8回 医学AIセミナー 特別レクチャー

医療AIに関わる法規制について

講師

立野 陽子

厚生労働省 医政局

特定医薬品開発支援・医療情報担当参事官室 室長補佐

平成17年宮崎大学卒業、横浜市立みなと赤十字病院、国立がん研究センター中央病院、東京大学医科学研究所附属病院を経て令和2年から人事交流で厚生労働省へ。医薬局医療機器審査管理課で新医療機器やSaMDの審査管理、治験管理、次世代医療機器評価指標作成事業等に従事するとともにIMDRF AIMD WGやCybersecurity WGに参加、令和4年7月より現職。平成31年東京大学医学系研究科博士課程修了、日本消化器外科学会、日本遺伝子細胞治療学会、日本メディカルAI学会などに所属。



医療やヘルスケアに用いられるAIのうち、疾病の診断や治療等を目的とするものは医療機器として薬機法の規制対象となっている。しかし医療の中で用いられるAIであっても、AIの機能が既存デバイスの性能向上のために利用されている場合や、直接的に診断や治療等に資するものではなく医療者の業務負荷低減が主なアウトカムとなる製品、患者がセルフケアに用いたり、介護者が用いるデバイスはどのように評価、規制されるのだろうか。臨床データの利活用や臨床研究に関わる規制を含め、臨床医が医療AI開発の過程で生じる疑問解消の一助となれば幸いである。

日時

2023. 1. 12 (木) 18:00 ~ 19:30

※入場開始時間(現地参加)：17:45

会場

オンライン(Zoom)／東北大学医学部6号館 1階 講堂

※ハイブリット開催。オンライン参加の定員は1000名、現地参加の定員は70名です。
定員に達した場合は参加をお断りする場合がございます。

対象

東北大学医学AIセミナー生、北海道大学医療AI開発者養成プログラム生、岡山大学医療AI応用コース生、医療AI人材育成拠点プログラム関連校（東北大学、北海道大学、岡山大学、山形大学、福島県立医科大学、日本医科大学、北海道情報大学、北海道科学大学、徳島大学、香川大学、山口大学、鳥取大学、川崎医科大学）の学生・教員

申込

◆オンライン参加希望の場合：以下URLから参加登録して下さい。

登録する際、**名の欄に大学名、姓の欄にフルネーム**をご入力下さい。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_yC3ISHiJQt6vYaXlwmBK8A

◆現地参加希望の場合：以下Googleフォームから1/10(火)までにお申し込み下さい。

※東北大学医学部6号館の場所は[こちら](#)でご確認下さい。

<https://forms.gle/eePfvp9dM3cLxHkx9>



主催：東北大学病院 Clinical AI 運営事務局